選定委員会の審査結果

岐阜市北東部コミュニティセンターの設置目的を十分に理解した上で、公正かつ適正で、より効果的・効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の選定について、選定基準に基づき厳正に審査した結果、下記のとおり候補者を選定しました。

なお、候補者は岐阜市議会の議決を経て指定管理者として決定された後、岐阜市と締結する協定に基づき施設の管理運営を行います。

施設名	岐阜市北東部コミュニティセンター
所在地	岐阜市福富迎田6番地1
指定管理者の候補者	岐阜市北東部コミュニティセンター運営委員会 代表者 会長 神田 定夫 住 所 岐阜市加野7丁目11番6号
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）
指定管理者選定委員会	委員長 清水 重男（中小企業診断士） 副委員長 小原 香織（税理士） 委員 相原 征代（岐阜大学 特任助教） 委員 大塚 容子（岐阜聖徳学園大学 教授） 委員 河原 俊昭（岐阜女子大学 特任教授）
選定理由	指定管理者選定委員会を設置し、申請者から提出を受けた事業計画書等について、資格審査、選定基準及びその評価項目に基づき書類審査、ヒアリング、プレゼンテーションを実施し、総合的に評価・選考を行った。その結果、下記の理由により、岐阜市北東部コミュニティセンター運営委員会が候補者として適切であるとして選定した。 なお、選定基準・採点結果、提案された管理経費の額は別表のとおりである。 ■北東部コミュニティセンター運営委員会は、多数の地域住民からなる市民活動を行う団体から推薦された者から構成されている。当該団体が地域における自治会及び各種団体と連携をとりながら、北東部コミュニティセンターを管理することは、「地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与する」という施設の設置目的に対し適切である。 ■歴史的にもつながりの深い三地域で構成された運営委員会が、施設開館時から受託しており、これまでに培ってきたノウハウ、経験などを活かした管理・運営ができていることは評価できる。 ■施設管理にあたっては、危機管理体制の充実強化を図るなど安全管理体制についても評価でき、また、管理経費の縮減等の取り組みなど、施設の安定的で、効率的な運用が期待できること。 ■年間の利用者が約5.8万人、52のサークルが活動している中で、住民のニーズや男性利用を促進するため、地域住民と協力してサークルの立ち上げに努めていることは評価できる。

スケジュール	• 申請書等の受付期限 平成28年9月1日 • 第1次審査（資格審査等） 平成28年9月26日 • 第2次審査（選定委員会による提案内容等の審査） 平成28年10月21日
担当部課 (問合せ先)	市民参画部男女共生・生きがい推進課 TEL：058-214-4792 E-mail： danjo-ikigai@city.gifu.gifu.jp

選定基準・採点基準

区分	選定基準	評価項目	配点	平均得点
公平性・透明性	住民の平等利用が確保されること	コミュニティセンターの運営上の基本方針	30	21.2
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど		
		情報公開、広報の方策		
		その他応募者の提案によるもの		
効果性	コミュニティセンターの設置の目的を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	30	21.0
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容		
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など		
		その他申請者の提案によるもの		
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と収支計画	25	16.6
		指定管理の設定額及び妥当性		
		管理経費の縮減の具体的方策		
		スタッフ配置の妥当性		
		その他申請者の提案によるもの		
安定性・安全性	事業計画に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要な人材の配置と職能及び人材育成の方策	25	17.0
		リスクへの対応方策・能力（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）		
		その他申請者の提案によるもの		
貢献性	地域の活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	40	27.6
		地元住民の雇用		
		地元を巻き込んだイベント、社会活動等の開催など		
		その他申請者の提案によるもの		
合 計			150	103.4

提案された管理経費の額（単位：円）

岐阜市北東部コミュニティセンター 運営委員会	18,875,000円/年